日和山灯台ドローン撮影コンテスト

詳細レギュレーション

1. 概要

小樽市の日和山及び灯台を含む一帯を、主としてドローンで撮影し、地上撮影した動画と合わせて編集された動画を作成する。その動画を評価し、表彰する。

2. 評価用動画の仕様について

●動画形式

- ・フル HD 規格（1920*1080）30 フレーム、MP4（H264 形式）
- ・動画全体の時間は、90 秒以上 120 秒以内の範囲とすること。

●編集の条件について

- ・撮影は、ドローン撮影のほか、地上撮影を含めても良い。
- ・ドローン撮影動画は3カット以上、または、動画全体時間の2分の1以上とすること。
- ・動画は YouTube などインターネットで公開する。
- ・BGM を使う場合は、著作権上問題ないものを用意すること。自前でオリジナルを用意するか、フリー音楽素材サイトなどを利用条件・著作権に留意した上で採用し出所を明示すること。
- ・人物、自動車のナンバープレート等については、個人を特定できないように映像を編集すること。
- ・動画の最後に事務局が提示する5秒程度の静止画を挿入すること。
（海上保安庁や北海道ドローン協会のクレジット等、当コンテスト用に作成した動画であることを明記する文章を挿入）
なお、この5秒は動画全体の時間（90~120秒）には含まない。
- ・参加者が撮影した地上動画とドローン動画を用いることを原則とするが、撮影が十分にできなかった場合、部分的に事務局側があらかじめ撮影した動画を使ってもよい。

3. 撮影について

●現場下見会の実施について

- ・10月28日（日）に現場下見会を行う。
- ・現場の下見は、ドローン撮影の安全性確保の点から重要なため、パイロットを含め1名以上が必ず参加する。

●地上撮影について

- ・ドローン撮影実施日は、自分の持ち時間以外に地上撮影を含む全ての撮影を行わないこと。

●ドローン撮影実施日

- ・10月29日(月)9:00~16:00にドローン撮影本番を行う。
- ・撮影時間は1チームあたり1時間割り当てる。
- ・9:00から16:00まで撮影する。(合計5チーム)
  - チーム①:9:00~10:00
  - チーム②:10:00~11:00
  - チーム③:11:00~12:00
  - チーム④:12:10~13:10
  - チーム⑤:13:10~14:10
  - 予備時間:14:40~15:40
- ・時間割り当ては抽選とする。
- ・時間内であればフライトは何回行ってもよい。
- ・天候条件によりドローン撮影できない場合は、10月30日(火)に実施する。

●参加者の人員体制について(パイロットについて)

- ・最低限、パイロット1名につき補助者1名を配置すること。
- ・本番は撮影に必要な人員のみ現地に入ることとする。所定の待機場所で待機するのは構わない。
- ・飛行させるパイロット、機体は、参加申し込み時のパイロット、機体とする。
- ・その他無線免許など、機材によって必要な免許を保有すること(法律の順守)

●撮影カメラについて

- ・地上撮影に関しては、動画静止画とも自由に利用してよい。スマホのカメラ機能からコンデジ、一眼レフカメラ、ビデオカメラなど自由に選択可能とする。
- ・ドローン撮影に関しては、ドローン付属のカメラや、一眼レフを搭載したものなど、自由に選択可能とする。
- ・赤外線カメラ、レーザースキャナなどの特殊センサーカメラの使用も可とする。ただし、人及び物件に危害が出ないもの(レーザーは不可視、CLASS1に限る)を利用すること。

●飛行について

- ・運営スタッフの飛行許可を得てドローン撮影を開始すること。飛行の可否は、運営スタッフとパイロット双方の合意にもとづく。なお対立した場合は運営スタッフの判断を優先する。
- ・安全確認(設定確認など)を運営スタッフの立会いのもと最低2回行う。1回目は所定待機場所、2回目は灯台付近の飛行直前。
- ・FPVは認めるが、電波法・国土交通省の許可申請は適切に行うこと。
- ・あらかじめ設定した飛行空域以外には出ないこと。
- ・いかなる場合においても地表あるいは水面から150m以上の空域は飛行させないこと。